

横浜緑園高校 写真部 からのご案内

2020 年 4 月 16 日

こんにちは。横浜緑園高校写真部です。

今回は、まだ、部活動に参加できない新入生の皆さんや、横浜緑園高校に興味を持ってくれた中学生の皆さんに向けて、部員たちの作品と写真部の活動を紹介します。いつか一緒に、作品作りに取り組めるといいなあと思っています。



私たちの活動は、

「神奈川県高等学校写真連盟」(高写連)の、
年間3回実施されるコンテストを中心に動いています。

コンテストは、

- 1 鎌倉江ノ島撮影会・写真コンテスト(6月)
- 2 写真コンテスト(9月)
- 3 県総合文化祭高校生写真コンテスト(11月)

の3回です。

1 鎌倉江ノ島撮影会・写真コンテスト

主に、5月下旬の日曜日と6月上旬の土曜日のどちらか1日か、その両日に参加し、鎌倉駅、北鎌倉駅、片瀬江ノ島駅のそれぞれ近くに設定されたチェックポイントをスタートして、初夏の鎌倉・江ノ島周辺を撮影して歩きます。コンテストの出品は、そこで撮影されたものだけになります。



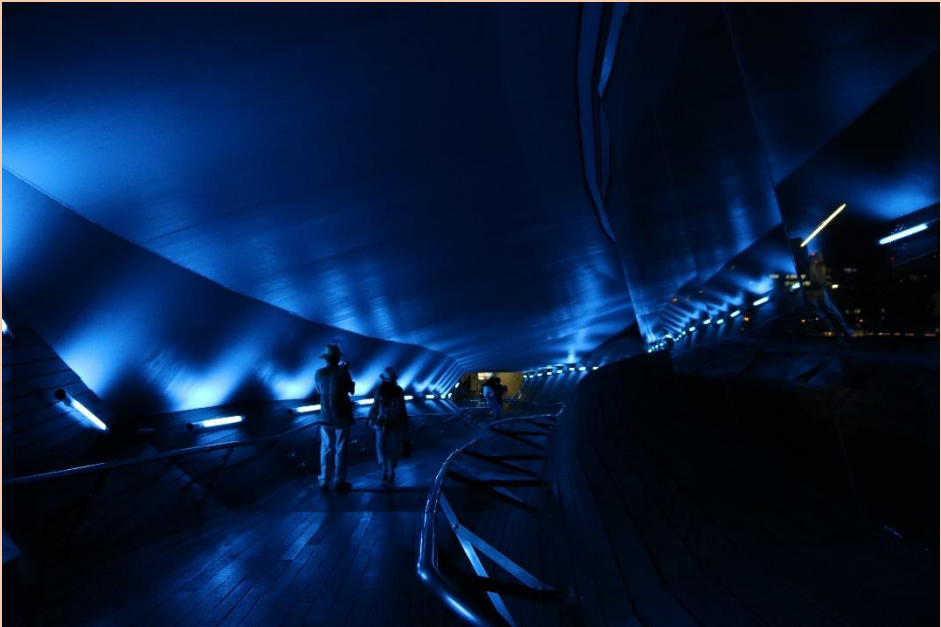


2 写真コンテスト

9月のコンテストは、自由テーマで実施されます。鎌倉江ノ島撮影会で、作品作りのコツをつかんだ部員たちは、夏休みの時間をフルに活用して腕を磨いていきます。自由テーマだけに、部員一人ひとりの個性が伸びるのもこの時期です。

また、夏休みを利用して、写真部の撮影実習が何回か行われます。みなとみらい地区を中心に、横浜の表情を捉える練習をします。



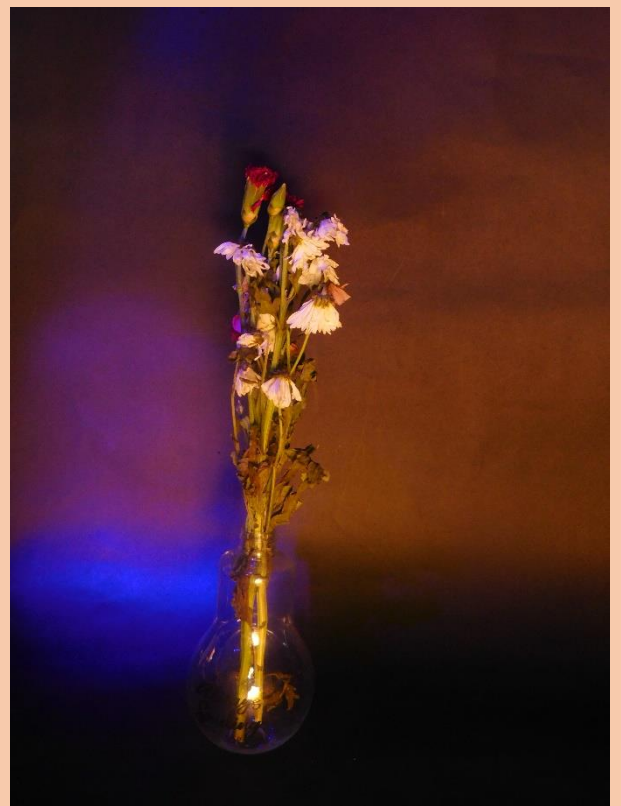
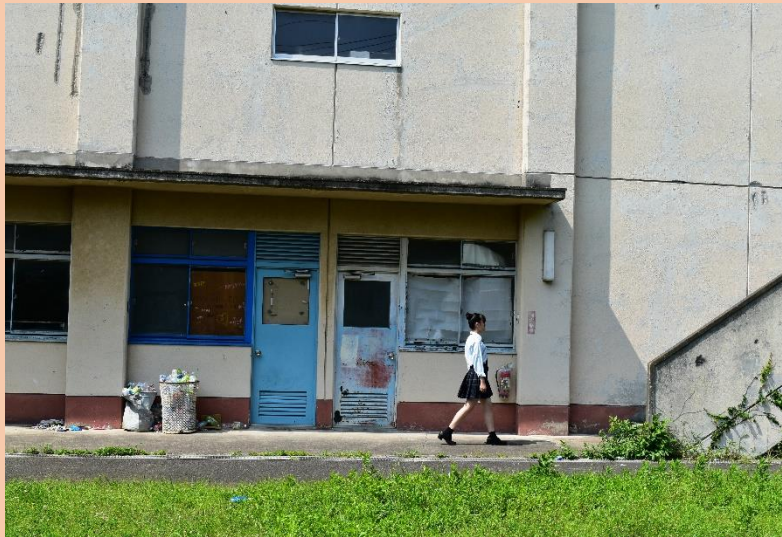




3 県総合文化祭高校生写真コンテスト

このコンテストは、県内の高校文化部の一大イベント「神奈川県高等学校総合文化祭」に連動したコンテストで、他のコンテストの出品サイズは、A4(四切)なのに、ここだけは、A3(半切)のパネル張りになります。また、各校10点以内の制限があり、かなりハードルは高いです。それは出品作品がすべて横浜市民ギャラリーの高校生写真展に出され、大勢の方に見ていただけることになるからです。

部員たちは、学校の文化祭が終わると急いで作品作りに入ります。撮影実習に出たり、モデルを頼んで撮影会を開いたり、暗室でライティング撮影をしたりしています。





これら3つのコンテストは、毎年8月に行われる

「全国高等学校総合文化祭」の

神奈川県代表の切符

がかかっています。

各コンテストで上位入賞すれば、

翌年の全国大会へ出場できるかもしれません。

みなさんも

ぜひ、挑戦してみてください。